

尋問 (1982)

INTERROGATION
PRZELICHANIE

メディア 映画

ジャンル

製作国 ポーランド

色彩 Color

時間 118分

初公開日 1991/03/16

公開情報 K U Z U I = ブランディローズ

【キャッチコピー】

閉ざされていても、生命の輝きは美しい。

【解説】

A・ワイダが製作総指揮を務め、82年には完成していた作品だが、前年から戒厳令下にあったポーランドで公開・輸出禁止の憂き目にあい、8年後のカンヌにて公式に初上映。主演のヤンダの迫真の熱演に絶賛が寄せられ、彼女はその年の女優賞を受賞した。50年代、スターリン体制下のワルシャワ。キャバレー歌手アントニーナは、身に覚えのない容疑で投獄。公安から執拗な尋問を受け、それは恐るべき拷問へと変わる。彼らは彼女に知人を陥れる嘘の証言を強要。頑としてそれを受け入れない彼女に地獄の日々が7年もの間続く…。よくも、これだけの責め手を考えつくものだ、と感心してしまうほど、肉体的及び精神的虐待の描写が並ぶのはショッキング。それだけに終始している感は否めないが…。

【クレジット】

監督	リシャルト・ブガイスキ	
製作	タデウシ・ドレヴァノ	
製作総指揮	アンジェイ・ワイダ	Andrzej Wajda
脚本	リシャルト・ブガイスキ ヤメウシ・ディメク	
撮影	ヤツェク・ペトリツキ	Jacek Petrycki
出演	クリスティナ・ヤンダ アダム・フェレンツイ ヤヌシュ・ガイオス	Krystyna Janda Adam Ferency Janusz Gajos